

第2学年通信

令和4年7月1日（金）発行
多摩市立聖ヶ丘中学校
第2学年
第14号

「国際社会の一員としてどう歩んでいきたいか」について考えました

今週水曜日の5、6校時に道徳授業地区公開講座が行われました。5校時に全学年が同じ教材を基に「国際社会の一員としてどう歩んでいきたいか」について考え、6校時に全学年リモート形式で学習内容を共有しました。

題材は、「海と空～樫野の人々～」というもので、1985年イラン・イラク戦争のさなか、トルコ政府の救援機でテヘランから脱出できた「私」が、なぜトルコ人がみずからの危険を顧みずに助けてくれたのかについて調べてゆく中で、1890年に起きたエルトゥール号遭難の経緯を知ることになります。そして、「私」は嵐の海で生死を分かたず危機に遭遇したときに、必死に救助に尽力した樫野の人々とトルコの人たちが、テヘランで空爆の危機に直面した自分とを重ねる（＝海と空）という話です。

生徒は、同じクラスの生徒や他学年の生徒との意見交換を通して、社会の一員として、これからどのように過ごしていくべきか真剣に考えていました。

今回学んだ内容は、国際社会の一員としてこれからどう歩んでいきたいかについて見つめ合うものでした。自分達1人1人の行動が今日、明日の地域、日本、世界を作っていきます。皆さんの優しい心が多くの場面で発揮されることを今後も願っています。



【生徒の感想】

- 国が違って相手思いやる心が大切と、改めて知ることができました。
- 今回の道徳の授業を受けて、人種国籍関係なく、助け合えることは素晴らしいことだと思いました。昔の人々の助け合いが、今現在も繋がっていて良好な関係が築けているのだと知りました。どんなに時間がたって、人々に心に親日感情が生き続けて欲しいです。
- いい関係を作るためには相手を思う気持ちが大切だと思った。どんなに環境が異なっても互いに思い合って助け合うことはできるということを感じさせられた。

保護者の皆様へ

来週の7月4日（月）に、第1回定期考査の個票を配布します。お子様と今回の定期考査について振り返っていただき、保護者様コメント欄に御記入のうえ、7月8日（金）までに提出してください。よろしくお願いいたします。

来週の7月5日（火）に、夏の教育相談（三者面談）の日程希望調査のプリントを、各クラス担任から配布させていただきます。今回の面談期間は7月21日・22日・25日～29日となります。お忙しいところ大変申し訳ありませんが、7月8日（金）までに御提出ください。よろしくお願いいたします。

[来週の予定]

日付	曜	1	2	3	4	5	6		給食
4日	月	学	②	③	④	⑤	⑥	生徒会朝礼	○
5日	火	①	②	③	④	⑤	総	第1回進路説明会（3年生）	○
6日	水	①	②	③	④	⑤			○
7日	木	道	②	③	④	⑤	⑥		○
8日	金	①	②	③	④	⑤	総	（放課後）漢検（申込者のみ）	○